

外来化学療法センターのご案内

平成28年3月に外来化学療法センターが、すこやか棟5階に20床でオープンしました。すこやか棟5階にあがっていただくと、木目調の落ち着いた雰囲気の出迎えがあります。外来の混雑とは別世界の静かな環境です。

本館の正面玄関からすこやか棟1階のエレベーターにのり5階までお上がりください。目の前に、外来化学療法センター受付があります。



設備

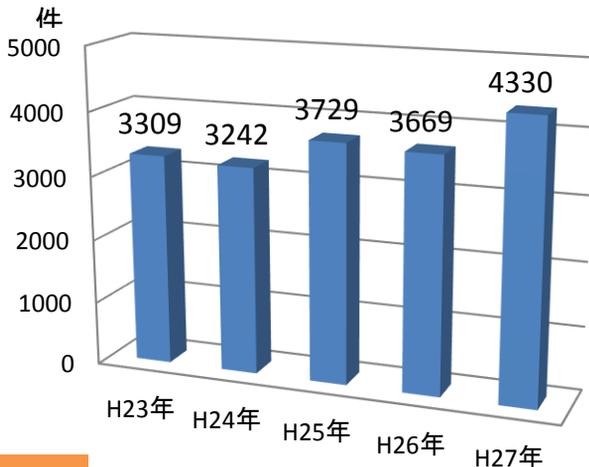
当センターでは患者さんの希望を取り入れて、ベッド15床、リクライニングチェア5床とベッド主体の構成にしました。各ベッドには救急用の酸素、吸引器設備があり、テレビ、DVDが楽しめます。また、隣のベッドとの間隔を充分にとり、プライバシーに配慮した配置にしております。また、トイレは、3か所設置して混雑しないようにしております。



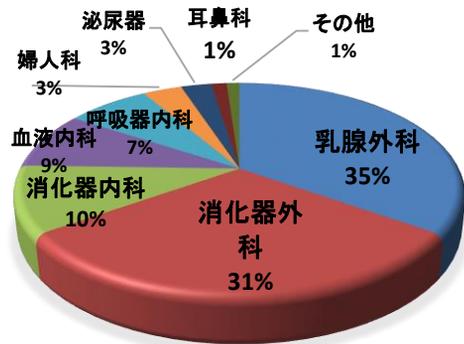
患者数

毎年、患者さんの利用件数が増えています。化学療法センターには医師1名、看護師6～7名、薬剤師2～3名が常駐しており、薬剤の調製、薬剤、患者さんの状態の確認を安全第一で行っています。1日平均19件/日、多い日で25件の予約の日もあります。

外来化学療法利用患者の推移



診療科別利用患者内訳



体制

外来化学療法を行う患者さんにより一層安全、また快適に安心して治療を受けて頂くために日替わりで医師が常駐しています。

スタッフ: 看護師6～7名(がん化学療法看護認定看護師2名)

看護クラーク2名

薬剤師3名(がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師1名)

レジメン

レジメンとは、がんの薬物療法を安全に行うために、薬剤の種類や量、方法などを時系列で示した制吐剤や輸液も含めた全体治療計画です。当院の化学療法は院内登録されたレジメンに従って実施しています。平成28年4月6日現在、総数250のレジメンが登録されています。

薬剤調製

薬剤の調製は同じフロアに設置してある専任薬剤師が無菌調製室にて行っています。そのため、治療室への搬送時間の短縮が図れています。



無菌調製室

診療の流れ

化学療法治療の当日の流れ

再来機(1階)



採血(2階)



診療科 受付
診察



外来化学療法センター内



外来化学療法センター
受付(すこやか棟5階)

治療



会計(1階)

治療中は楽な姿勢で、ベッドでテレビ、読書、睡眠など自分にあった快適な時間を過ごしていただいています。

看護

看護師は、治療中の患者さんにリラックスしていただき、ゆっくりとお話ができる環境をめざしています。患者さんの化学療法に対する不安や疑問について、少しでも軽減、解決できるよう努めています。気兼ねなく私たちスタッフにお声をかけください。また、治療が継続して行えるために、外来看護師、病棟看護師、緩和ケアチーム、薬剤師をはじめとする他職種と連携し、チーム医療でケアを提供させていただいています。



朝ミーティングの風景

面談室

Consultation room

薬剤師指導、栄養指導
外来化学療法オリエンテーション
などを行っています。